



2019年8月19日

各 位

会社名 北川精機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 内田雅敏
 (コード:6327、東証 JASDAQ)
 問合せ先 執行役員財務部長 小林 由和
 (TEL:0847-40-1200)

**繰延税金資産、特別損失(減損損失)の計上、
 2019年6月期業績予想値と実績値との差異及び
 個別業績の前年実績との差異に関するお知らせ**

当社は2019年6月期決算において、繰延税金資産及び特別損失(減損損失)を計上いたします。これらにより2019年5月10日に公表いたしました2019年6月期業績予想及び前年度実績と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上について

当社は、近年及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2019年6月期決算において個別に繰延税金資産を計上することとなり、法人税等調整額△84百万円(△は利益)を連結及び個別業績にそれぞれ計上いたしました。

2. 特別損失(減損損失)の計上について

当社が保有する固定資産(土地、建物等)について、現在の事業環境及び利用状況を踏まえ見直しを行った結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失247百万円を連結業績に、249百万円を個別業績に特別損失としてそれぞれ計上いたしました。

3. 2019年6月期通期 連結業績予想と実績値の差異

連結業績予想と実績値との差異(2018年7月1日～2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,300	430	420	300	39 23
今回の実績値(B)	5,408	576	554	160	20 95
増減額(B-A)	108	146	134	△139	
増減率(%)	2.0	34.1	32.1	△46.6	
(ご参考)前期実績 (2018年6月期)	4,977	481	478	270	35 31

【差異が生じた主な理由】

売上高はほぼ前回予想通り推移いたしました。営業利益、経常利益は中期経営計画の重点項目である「徹底した工程管理と原価削減」に努めた結果、前回予想を大幅に上回りました。しかしながら、親会社株主に帰属する当期純利益は上記記載の「繰延税金資産」の計上もありましたが「減損損失」の計上に伴い、前回予想を大幅に下回りました。

4. 2019年6月期通期 個別業績と前年同期実績との差異

個別業績と前年同期実績値との差異(2018年7月1日～2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前年同期実績(A)	3,579	265	271	207	27 08
今回の実績値(B)	3,844	300	291	79	10 42
増減額(B-A)	264	35	20	△127	
増減率(%)	7.4	13.3	7.4	△61.5	

【差異が生じた主な理由】

売上高、営業利益、経常利益は前期実績値を上回り推移いたしました。しかしながら、当期純利益は上記記載の「繰延税金資産」の計上もありましたが「減損損失」の計上に伴い、前期実績値を大幅に下回りました。

以 上